



2021年5月31日

各 位

会 社 名 株式会社はてな  
代表者名 代表取締役社長 栗栖 義臣  
(コード：3930、東証マザーズ)  
問合せ先 コーポレート本部長 田中 慎樹  
(TEL. 03-6434-1286)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月31日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月26日に公表した「2021年7月期 第2四半期決算短信[日本基準] (非連結)」に記載している2021年7月期の業績予想(2020年8月1日～2021年7月31日)を修正することといたしましたので、下記お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,600	百万円 106	百万円 105	百万円 71	円 銭 24.09
今回修正予想 (B)	2,607	212	216	147	49.24
増減額 (B-A)	7	106	110	75	—
増減率 (%)	0.3%	100.0%	104.5%	105.1%	—
(ご参考) 前期実績 (2020年7月期)	2,542	276	279	190	64.78

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、UGC サービス事業 (注. 1) のうち、コンテンツプラットフォームサービスにおいてアフィリエイト広告が堅調であり、またテクノロジーソリューションサービスにおいてサーバー監視サービス「Mackerel」が好調に推移すると見込まれ、前回発表予想を上回る見込みとなっております。

一方、営業費用につきましては、利用しているクラウドサービスの技術選定やメニュー見直しが功を奏して引き続きデータセンター利用料の伸びが抑えられていることに加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い在宅勤務を積極的に取り入れることで旅費交通費やオフィス運営費用が下がるほか、費用対効果を精査した結果

出展する展示会の取りやめなど広告宣伝費用が想定を下回るなどして、販売管理費は予想費用より減少する見込みとなりました。

その結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回発表予想を上回る見込みとなったため、通期業績予想を修正するものであります。

(注) 1. User Generated Content の略。インターネット上で利用者自身がテキストや画像、映像などのコンテンツを発信することができる場を提供するサービス。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上